

授業科目

学校保健

担当教員名 杉崎 弘周	対象学年	2	対象学科	スポ
	開講時期	前期	必修・選択	選択
	単位数	2	時間数	30

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	○		◎	

授業の概要

児童生徒の心身の健康を保持増進するために学校で行われている様々な保健活動について学ぶ。

授業の目的

学校保健の意義と役割，児童生徒の健康実態と発育発達，学校で行われている児童生徒の保健管理，保健教育，安全教育，特別支援教育，食育の考え方と進め方について理解する。

学習目標

1. 学校保健の意義と役割を説明することができる。
2. 児童生徒の健康実態と発育発達課題について説明することができる。
3. 学校で行われている児童生徒の保健管理を説明することができる。
4. 保健教育、安全教育、特別支援教育、食育の考え方と進め方を説明することができる。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	学校保健の意義と役割	講義	杉崎 弘周
2	学校保健の歴史	講義	杉崎 弘周
3	児童生徒の健康実態	講義	杉崎 弘周
4	児童生徒の発育発達と体力	講義	杉崎 弘周
5	児童生徒の歯の健康	講義	杉崎 弘周
6	児童生徒の心の健康	講義	杉崎 弘周
7	児童生徒の現代的な健康問題	講義	杉崎 弘周
8	学校での健康診断活動と健康観察	講義	杉崎 弘周
9	学校感染症とその予防	講義	杉崎 弘周
10	学校環境衛生	講義	杉崎 弘周
11	学校安全	講義	杉崎 弘周
12	学校給食と食育	講義	杉崎 弘周
13	保健教育の進め方	講義	杉崎 弘周
14	応急手当	講義	杉崎 弘周
15	学校保健計画と学校保健活動	講義	杉崎 弘周

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書						
参考書	学校保健ハンドブック 第6次改訂	教員養成系大学保健協議会	ぎょうせい	2014年	3,100円+税	
その他の資料						

評価方法

毎授業での課題30%・期末試験70%とします。

履修上の留意点

オフィスアワー・連絡先

オフィスアワー：月曜日12:30-13:00

連絡先：第7研究・実習棟5階 sugisaki@nuhw.ac.jp